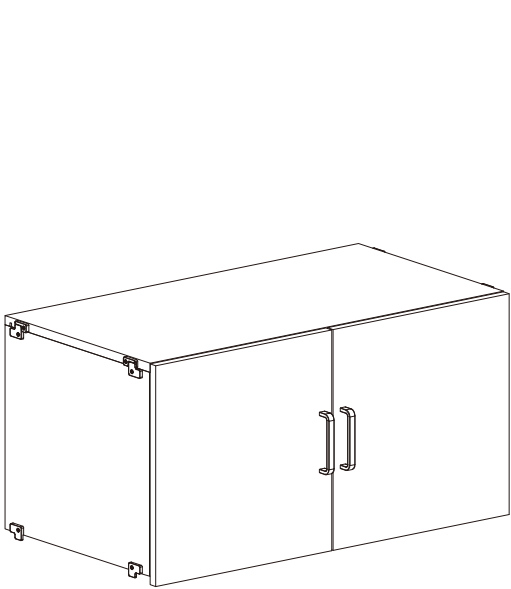


アンドコネクト ウッドシェルフ用キャビネット・ハイキャビネット80W

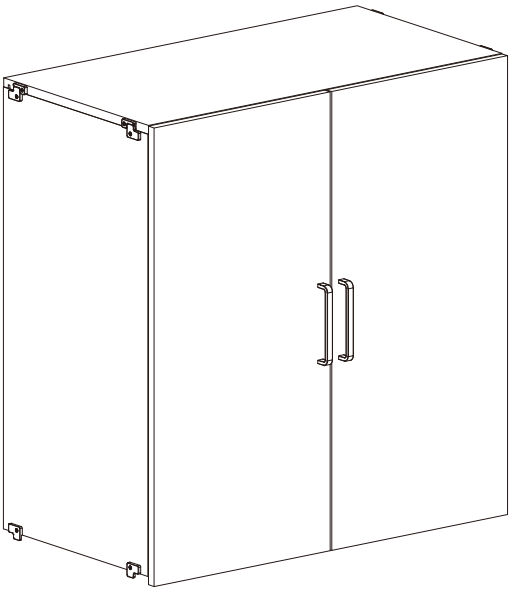
取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、一度お読みになられた後でもいつでも見られるように大切に保存してください。

本製品はアンドコネクトシリーズ専用です。他のシリーズには使用できません。



キャビネット80W



ハイキャビネット80W

⚠注意

この商品は80W専用です。

※他のサイズには使用できません。

取付例

株式会社ドウシシャ

お客様相談室

〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。

※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

240523D

MADE IN VIETNAM

この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。

◎品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに弊社お客様相談室へご連絡ください。

◎本製品及び梱包材を廃棄する時は、お住まいの自治体の取決めた処理方法に従ってください。

◎天災などの不可抗力やお客様ご自身での修理・改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。

Lot No,

Page 1 of 6

仕 様	品 番	組立てサイズ (cm)			耐荷重 (kg)※	
		幅	奥 行	高 さ	天 板	棚板1枚あたり
キャビネット	CN-FCB80	(約) 74.5	(約) 42	(約) 37.5	15	10
ハイキャビネット	CN-FHC80			(約) 77.5		

※ 耐荷重は、均等荷重をかけた場合の測定値であり、保証する値ではありません。

⚠注 意

本製品を上の方に設置する場合は、不安定になっていないか注意してください。
ウッドシェルフとフレームや補強バーで安定するようにしてください。

組立て上の注意

- 組立てる前に、必ず取扱説明書をよく読み、その内容に従って正しく組立ててください。
- 組立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組立てる時に、部品の端部などで指がをしたり、指をはさまないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 電動ドライバーなど電動工具の使用はお止めください。
- 設置する場所の近くで組立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組立てることをおすすめします。

使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はお止めください。また本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかり組立てられていることを確認した上で使用してください。組立てが不十分なまま使用すると非常に危険です。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど熱機器や火気のそばでの使用はお止めください。
- サビやカビが発生する原因になりますので、湿気の多い場所での使用や本製品を濡れたまま放置するようなことはお止めください。濡れた場合は乾いたやわらかい布等で拭いてください。
- 直射日光など紫外線が当たる場所での使用はお止めください。
- フローリングなどキズが付きやすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えるものをのせないでください。
- AV機器・パソコン類・レンジなどの家電製品を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に充分な隙間を確保して通気を良くしてください。家電製品の故障や火災の原因となります。
- 電源コードなどの配線類を、キズつけたり、重いものをのせたり、挟み込んだりしないように充分注意してください。
- 開棚時に、においが気になる場合は部屋の換気をしたり、風通しの良いところにしばらく置いてから使用してください。
- 使用中に、破損・変形・異音が生じた場合はただちに使用をお止めください。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。

組立てのポイント

最初に**全てのねじを仮締め**してから**最後に全てのねじをしっかりと締める**。

ねじを7～8割ぐらい仮締めする。

仮締め

→

ねじをしっかりと締める。

しっかりと締める

※ねじを最初からきつく締めると、他のねじの位置が合わなくなり、組立てができなくなります。また、全体がゆがむ原因にもなるため、最初はねじを仮締めにして、最後に全てのねじをしっかりと締めるようにしてください。

⚡

電動ドライバーなど、**電動工具の使用はお止めください。**

部品の変形や破損の原因になります。組立てる時やねじの締め直しをする時は、**必ず手動の工具を使用してください。**

下記の行為はお止めください。
けがや破損の原因になり非常に危険です。

●横に押したり、引いたりしないでください。

●足をかけたり、上ったりしないでください。

●腰を掛けたり、座ったりしないでください。

ウッドシェルフ

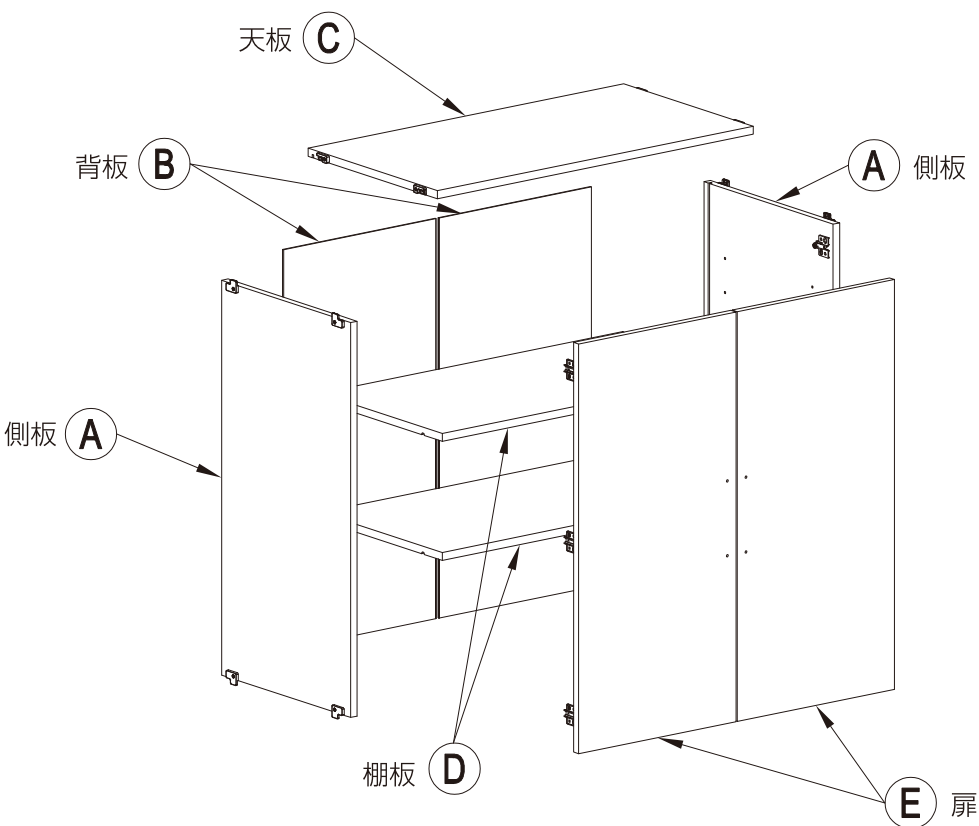
フレーム

ウッドシェルフとフレームを下部支柱に2枚以上取付けてください。

Page 2 of 6

部品名称

※イラストはハイキャビネットですが、キャビネットも同じ要領です。

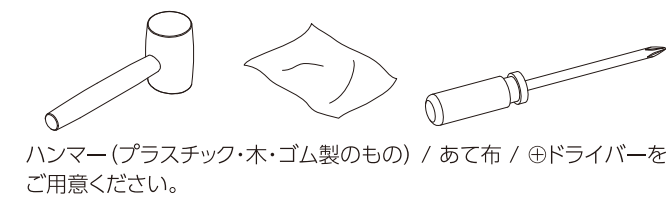


部品名		側板(A)	背板(B)	天板(C)	棚板(D)	扉(E)
数量	キャビネット	2	1	1	1	左右各:1
	ハイキャビネット		2		2	

部品名	鉄ダボ	取っ手	ねじ	クッションシール	壁に固定する部品
部品図	①	②	③	④	⑤
数量	キャビネット	2	4	2	1セット
	ハイキャビネット				

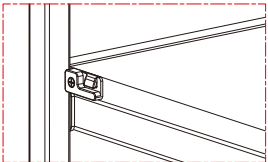
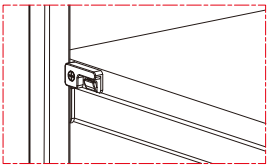
部品名		背板用フレーム
部品図	⑥	※キャビネットには付属していません。
数量	キャビネット	—
	ハイキャビネット	1

用意するもの

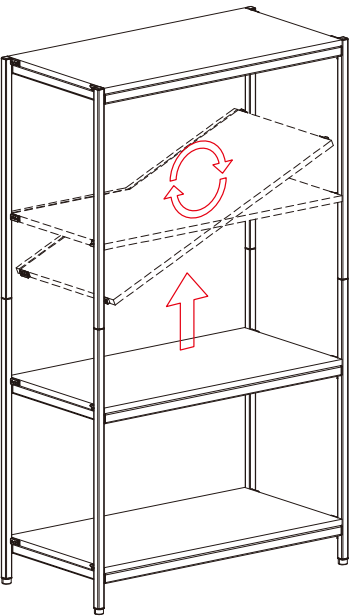


ハンマー（プラスチック・木・ゴム製のもの） / あて布 / ④ドライバーを
ご用意ください。

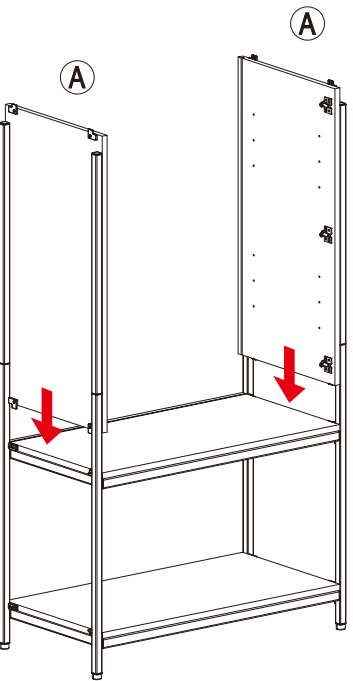
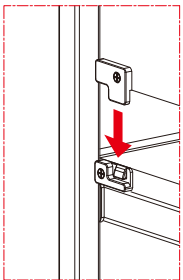
Step 1



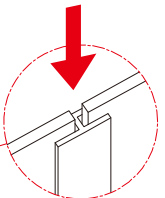
ウッドシェルフをひっくり返して、背板を取付けるための溝がある方を上にします。



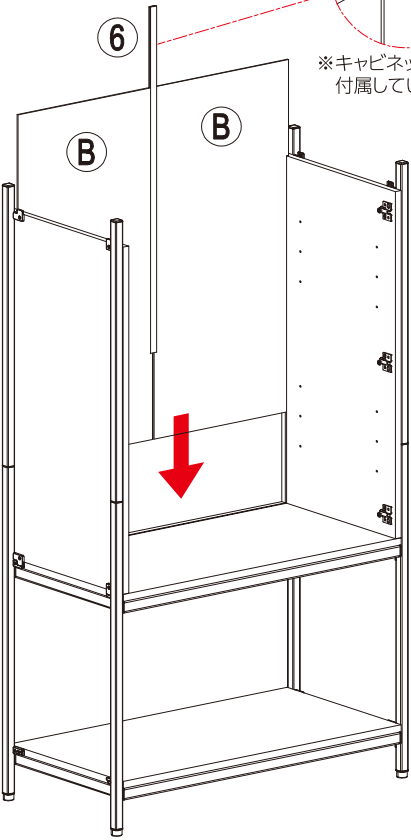
Step 2



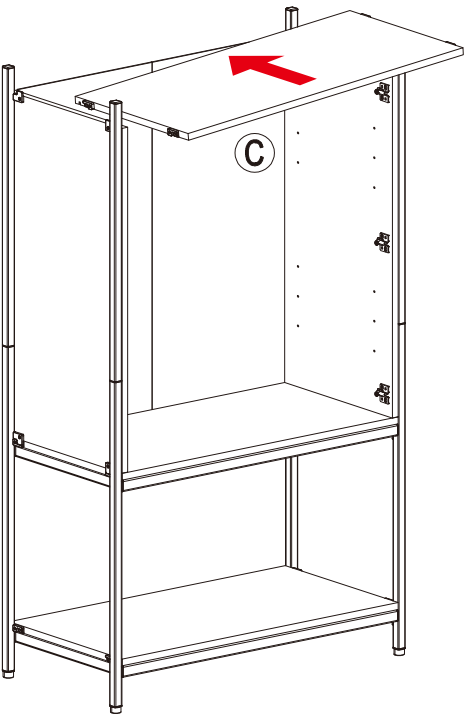
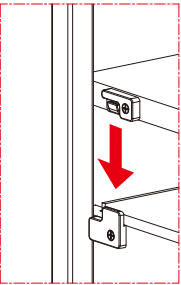
Step 3



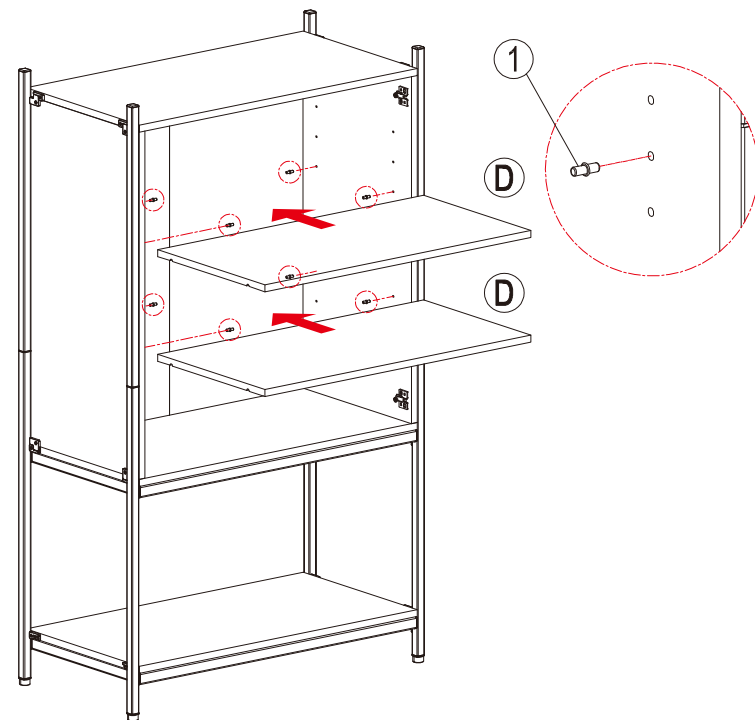
※キャビネットには付属していません。



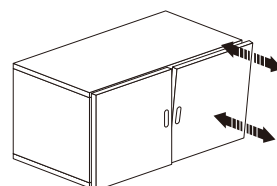
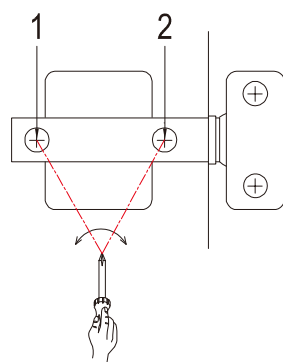
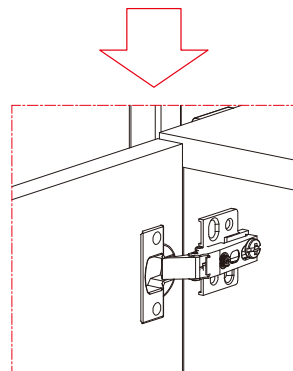
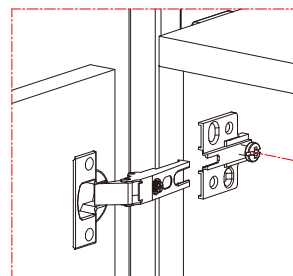
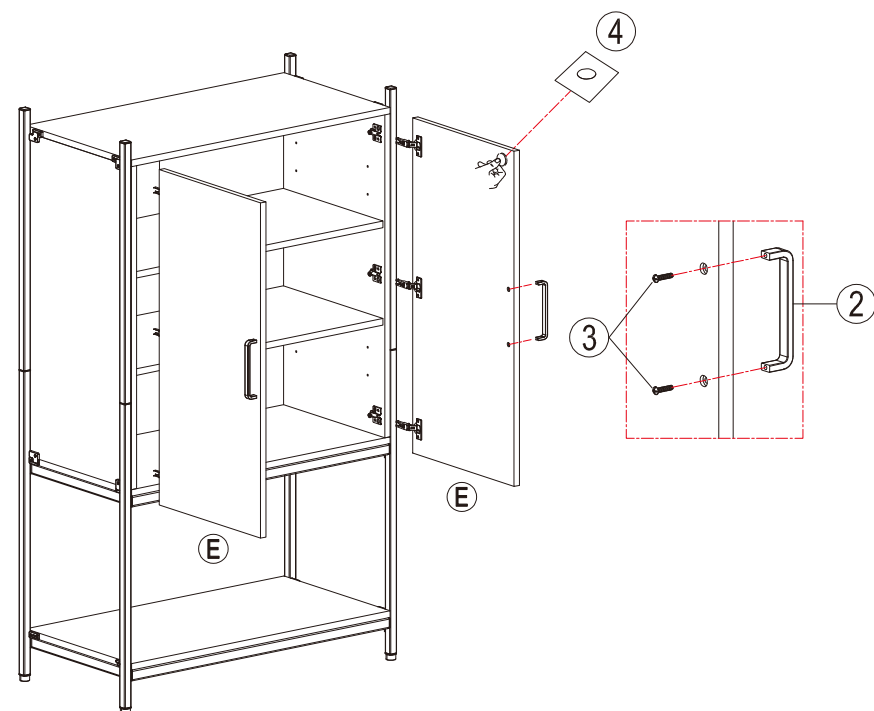
Step 4



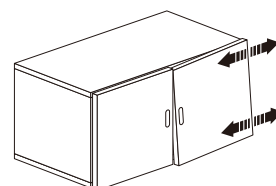
Step 5



Step 6

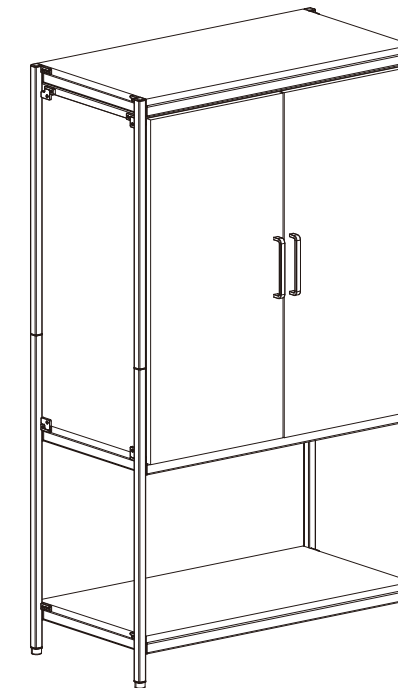
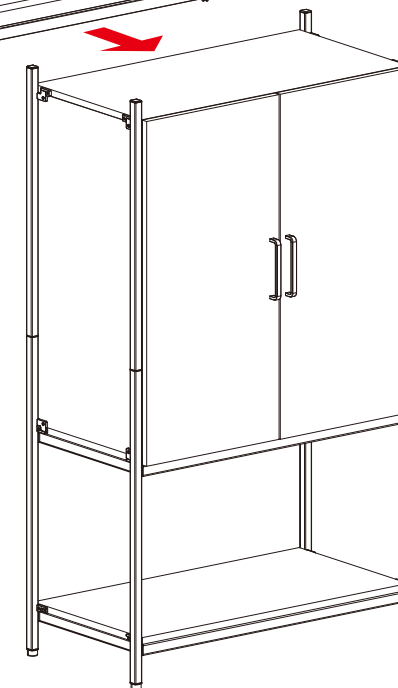
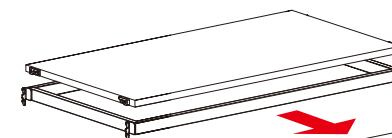


1のねじで扉の前後方向の
ずれを調整します。

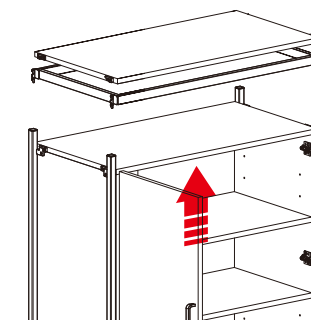


2のねじで扉の水平方向の
ずれを調整します。

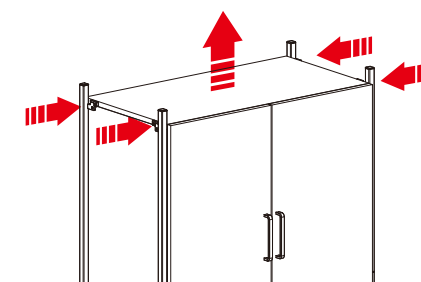
Finish



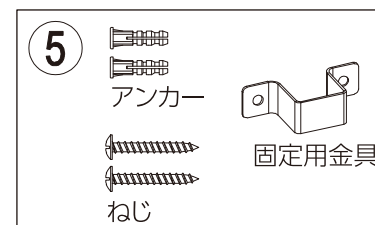
ウッドシェルフとフレームを外す時は
④の天板の裏をハンマーとあて布を使って
軽くたたいて外してください。



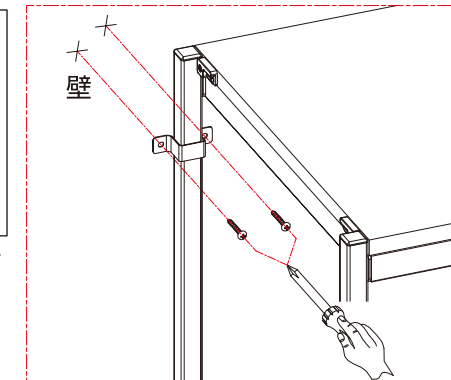
解体する場合は両側のプラスチック部分の
PUSHを押しながら外してください。



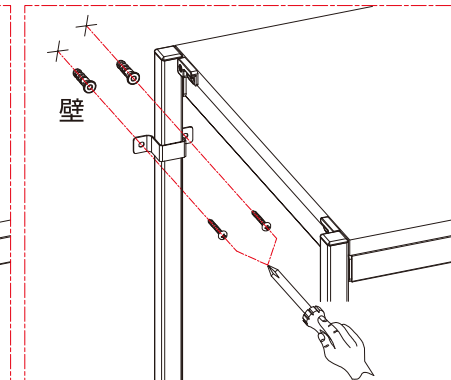
壁に固定する部品を使用する場合、できる限り上のほうに取付けてください。



※この部品は転倒防止用であり、耐震機能はありません。



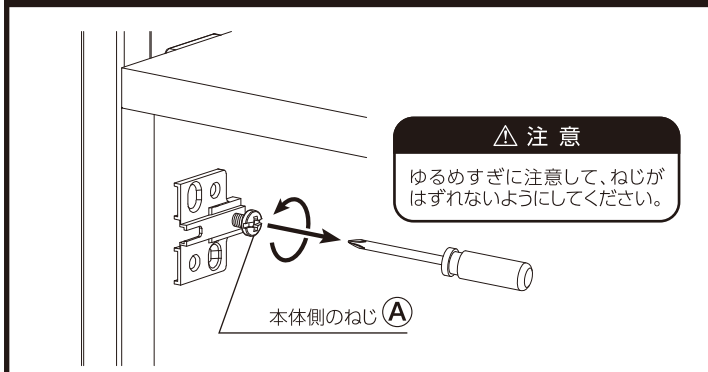
木下地や木材の壁に固定する場合は
ねじのみを使用して取付けてください。



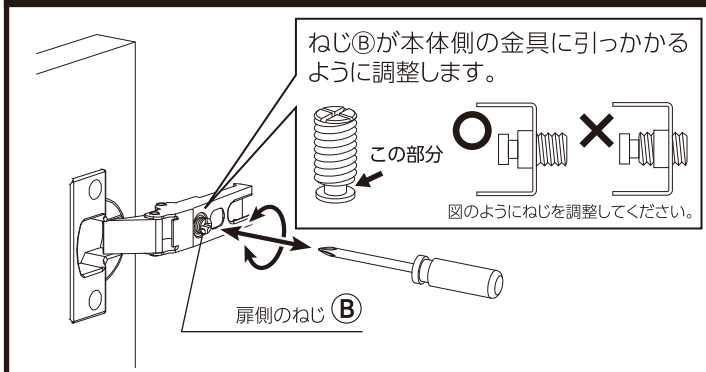
コンクリートに固定する場合は
アンカーとねじを使用して取付けてください。
※付属の部品は石膏ボード用ではありません。
石膏ボードに固定する場合は、市販の専用部品を
別途お買い求めください。

スライド丁番の取付け方と調整方法

1 本体側のねじ①をゆるめます。



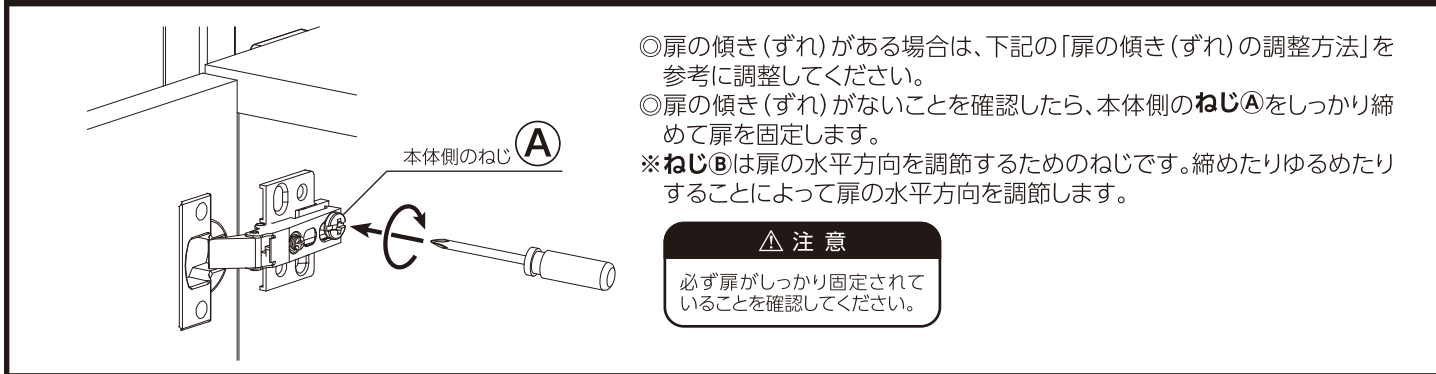
2 扉側のねじ②を調整します。



3 扉を本体に取付けます。



4 本体側のねじ①をしっかり締めて扉を固定します。



扉の傾き(ずれ)の調整方法

それぞれのねじで、扉の傾き(ずれ)を調整します。

※ねじをゆるめる時は、ゆるめすぎに注意してください。

